資料2－3

1 男女共同参画クイズ

クイズを通して、
男女共同参画について考えてみましょう。

でも、その前に「男女共同参画」って何か、ご存じですか？

2 男女共同参画とは

私たちが持っている「男らしさ・女らしさ」についての
イメージや考え方のことを**「ジェンダー」**といいます。

男女共同参画は、**「ジェンダー」**にとらわれず、私たち
一人ひとりが対等に扱われるべきだ、という考え方です。

つまり

女だから○○しなさいとか、男だから××しなくちゃなど、
性別を理由に私たちの行動や考えが制限されないようにしよう、
という考え方のことです。

3 第１問

経済、教育、健康、政治の４つの分野での男女格差を数値化した

「**ジェンダーギャップ指数（GGI）**」というものがあります。

Q. この指数で、2022年現在、日本は世界146カ国中、何位でしょう？

A **12位**

B **54位**

C **116位**

男女の格差がない国ほど上位になります。2022年の１位はアイスランドでした。

出典：内閣府男女共同参画局『共同参画№158』

4 第２問

ドメスティック・バイオレンス（DV）とは、
「配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力」
という意味で使われています。

DVの被害者の多くは女性であり、コロナ下の生活不安や在宅時間の増加等によって、
暴力の増加や深刻化が懸念されています。

Q. では、次のうち、DVに該当するものはどれでしょう？

① 平手でうったり、髪をひっぱる

② 「誰のおかげで生活できるんだ」などと言う

③ 人の前でバカにしたり、命令するような口調でものを言ったりする

④ 避妊に協力しない

出典：内閣府男女共同参画局ホームページ「配偶者からの暴力被害者支援情報」（最終アクセス2022/9/1）
内閣府大臣官房政府広報室ホームページ「DV・児童虐待対策－DVとは？」（最終アクセス2022/8/25）

5 第１問の答え

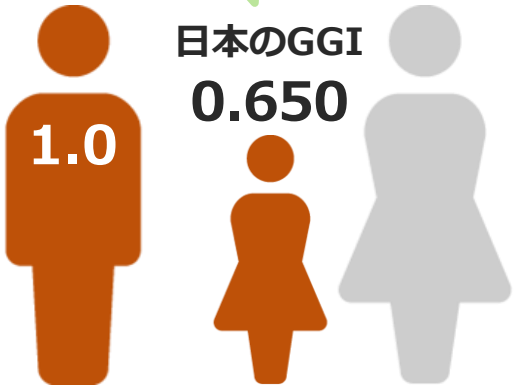
経済、教育、健康、政治の４分野での男女格差を数値化した「**ジェンダーギャップ指数（GGI）**」で、2022年現在、日本は世界146カ国中…

C　**116位**　です。

前回（156か国中120位）と比べて、スコア、順位ともにほぼ横ばいとなっており、**先進国の中で最低レベル**です。

特に、経済、政治の分野での順位が低くなっています。

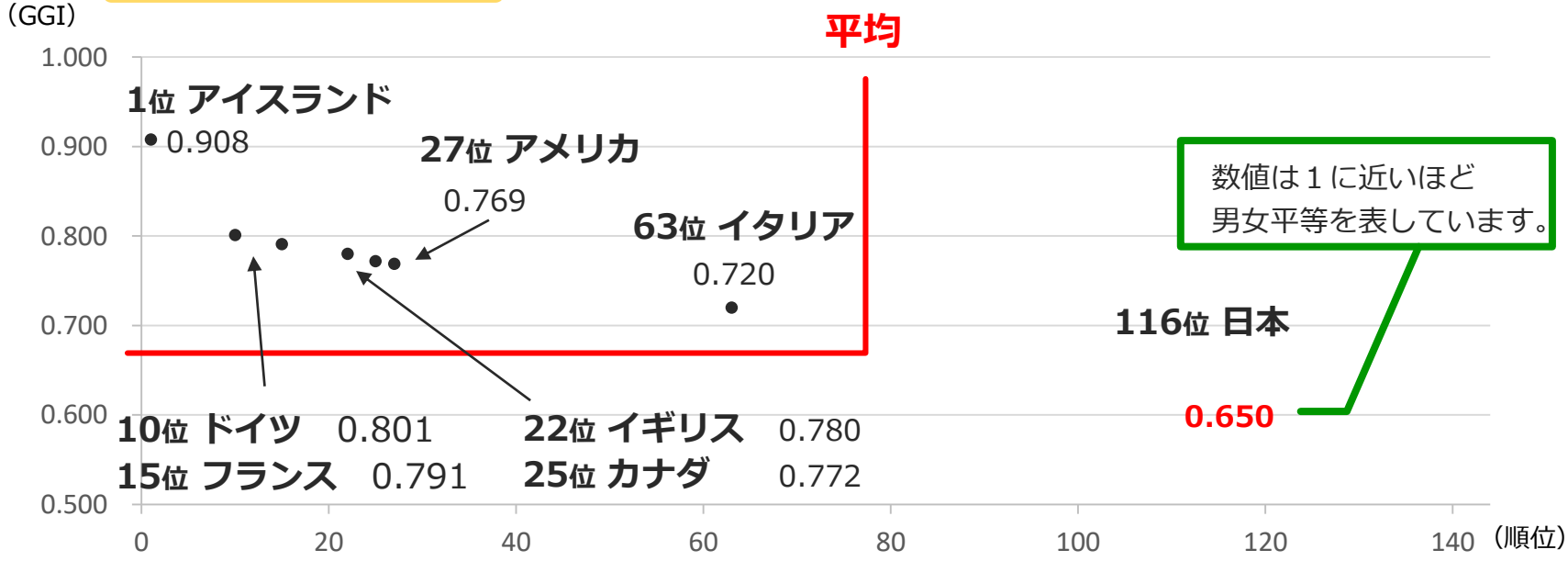
GGIは1に近いほど
男女平等を表しています。
日本のGGIは、男性の1に対して
65%しかありません。



6 解説①

いろいろな測定方法がありますが、世界経済フォーラムのジェンダーギャップ指数（GGI）において、**日本は各国と比較しても、男女格差が大変大きい**という結果を、まず認識するところからはじめましょう。

<各国の指数と順位>

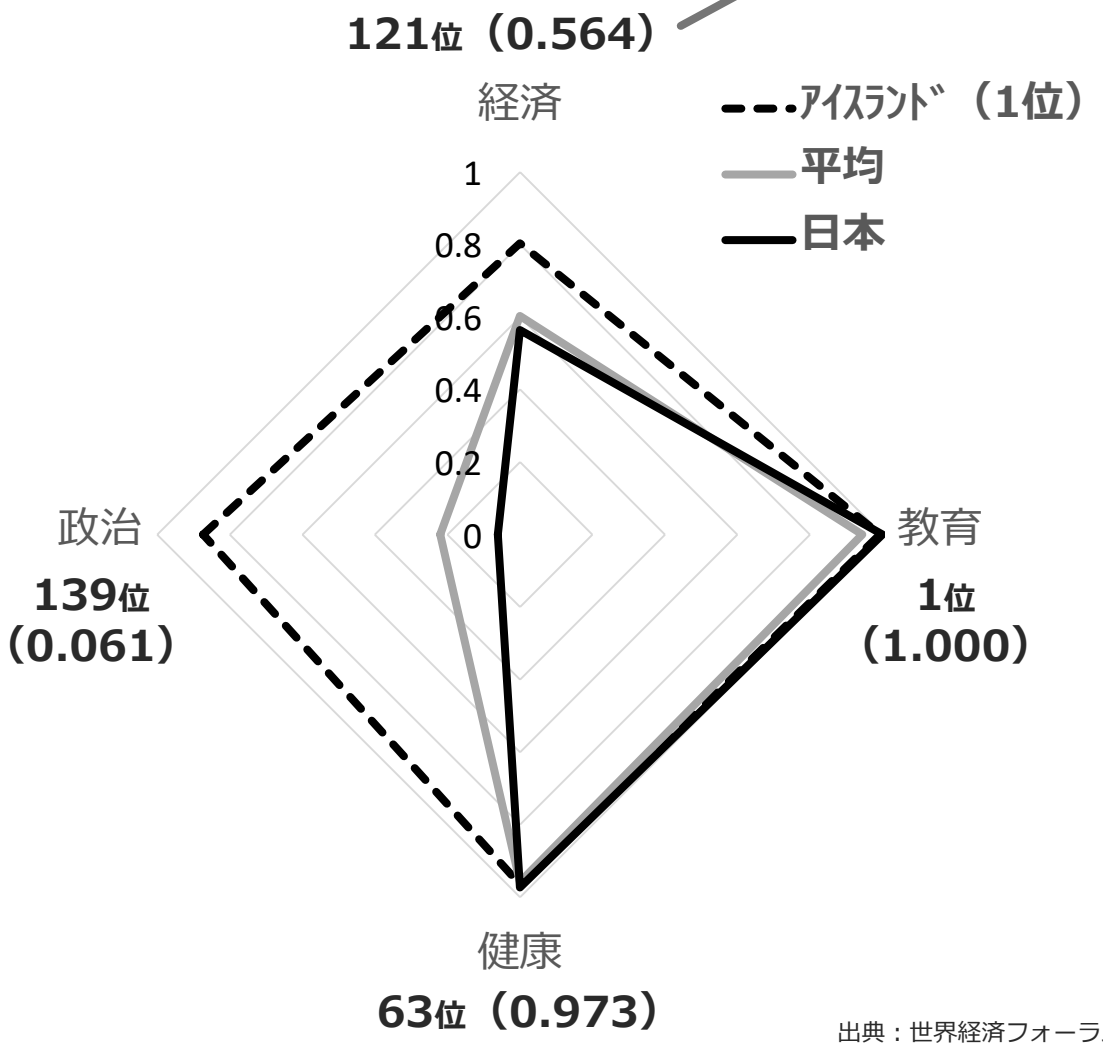


出典：内閣府男女共同参画局『共同参画№158』をもとに作成

7

<各分野の日本の順位と比較>

各順位と数値は日本のもの。
数値は１に近いほど男女平等を表しています。



○**健康分野**　新生児の男女比率、健康寿命の男女比

○**教育分野**　識字率、初等・中等・高等教育の各在学率の男女比

○**経済分野**　労働力率、同じ仕事の賃金の同等性、所得の推計値、管理職に占める比率、専門職に占める比率の男女比

○**政治分野**　国会議員に占める比率、閣僚の比率、最近50年の国家元首の在任年数の男女比

出典：世界経済フォーラム“The Global Gender Gap Report 2022”をもとに作成

⑧

●教育分野　**1位／146カ国**

前回の92位から順位を上げて、
見事１位となりました。

日本では、小学校の教育が**初等教育**、
中学校・高等学校の教育が**中等教育**、
大学・大学院・短期大学・高等専門学校
などの教育が**高等教育**にあたります。

●健康分野　**63位／146カ国**

平等度は高くトップクラスです。

●経済分野　**121位／146カ国**

女性の管理職割合が低いなどの結果、121位にとどまっています。

●政治分野　**139位／146カ国**

4分野の中で、最も順位が低くなっています。

9 第２問の答え

＜女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク＞

正解は、**①～④全てDV** に該当します。

また、多くは何種類かの暴力が重なって起こっています。

身体的暴力

げんこつで殴る、足で蹴る、首をしめる、物を投げつける、腕を強くつかむ、強くゆするなど

精神的暴力

大声でどなる、何を言っても無視して口をきかない、子どもに危害を加えると言っておどす、実家や友人とつきあうのを制限する　など

性的暴力

無理矢理アダルトビデオ等を見せる、性行為を強要する、中絶を強要する　など

経済的暴力

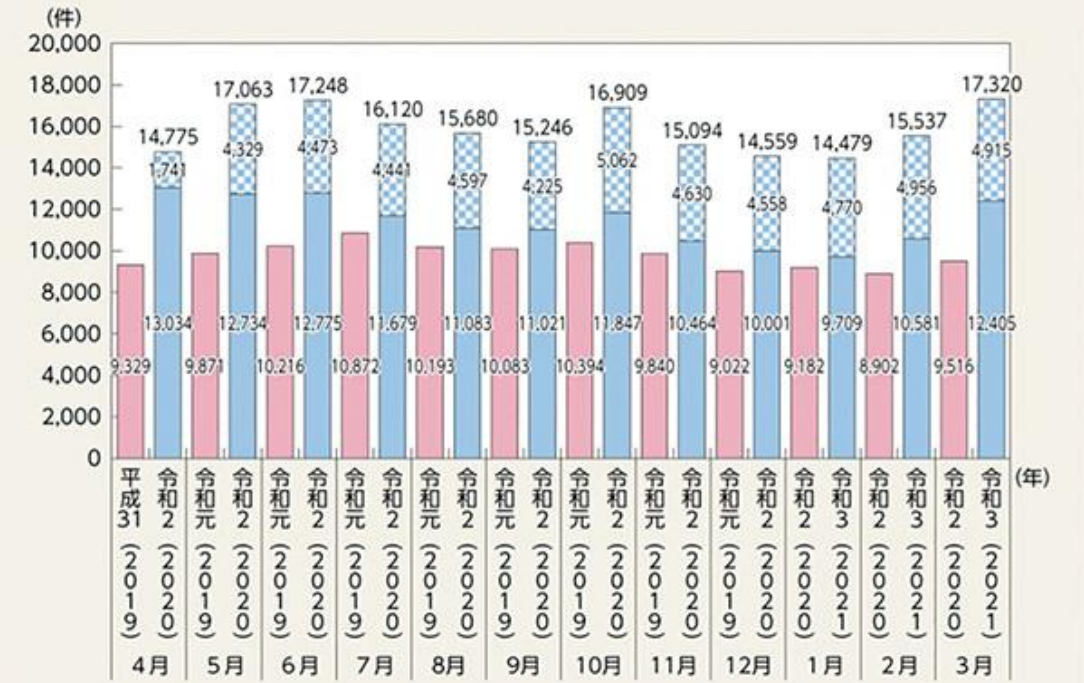
生活費を渡さない、勝手に借金を作り返済を強制する
など

出典：内閣府大臣官房政府広報室ホームページ「DV・児童虐待対策－DVとは？」（最終アクセス2022/8/25）
内閣府男女共同参画局ホームページ「配偶者からの暴力被害者支援情報」（最終アクセル2022/8/25）

10

解説②

全国の配偶者暴力相談支援センターとDV相談プラスに寄せられた2020年度のDV相談件数は **19万0030件** で、前年度比で **約1.6倍** に増加しました。



（備考）１．内閣府男女共同参画局調べ。
２．全国の配偶者暴力相談支援センターからの相談件数は，令和３（2021）年３月31日時点の暫定値。
３．令和元（2019）年度は，月毎の相談件数を集計していないセンターがあったため，月毎の合計と令和元（2019）年度全体の相談件数（11万9,276件）は一致しない。

出典：内閣府男女共同参画局総務課調査室「令和３年度版男女共同参画白書」

11

ひとりで悩まないで！<DV相談窓口>

ＤＶ相談＋（プラス）　☎0120-279-889（つなぐ　はやく）

24時間受付・無料・メールやチャットでも相談可(外国語対応)

ＤＶ相談ナビ　☎＃８００８（はれれば）

相談時間：各機関の受付時間内に限る (最寄りの相談窓口につながります)

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター（内閣府）　☎＃８８９１（はやくワンストップ）

相談時間：各機関の受付時間内に限る (最寄りの相談窓口につながります)

性犯罪被害相談電話（警察庁）　☎＃８１０３（ハートさん）

相談時間：各機関の受付時間内に限る (最寄りの相談窓口につながります)

愛知県女性相談センター(女性悩みごと相談窓口)　☎052-962-2527

相談時間：月～金／９：00～21：00　土・日／９：00～16：00　※祝日・年末年始除く

女性の人権ホットライン　☎0570-070-810

相談時間：月～金／8：30～17：15　※祝日・年末年始除く

12 最後に

男女共同参画は女性問題ではなく、

男女問わずすべての人に関わる社会問題 です。

男女共同参画社会の実現のため、

皆で取り組んでいきましょう。

パネル製作：東郷町

監修：東郷町男女共同参画審議会委員